2025 年度　授業コード：81101500

授業科目	＊助産管理学					実務家教員担当科目	○
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	通年
担当教員	杉浦　絹子／前田　幸						
授業概要	助産管理に関する概念と理論、管理のプロセス、関連法規からみた助産業務の法的範囲と法的責任、周産期医療体制の構成と連携方法、病院、診療所、助産所における助産業務管理、院内助産・助産師外来等の病院における助産ケア提供体制、リスクマネジメント、助産政策、災害時の助産ケア、医療現場での性暴力対応について学修する。 以上のことについて、実務家教員として臨床での助産師の実務経験を有する教員が教授する。						
授業形態	対面授業			授業方法	グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	１．助産管理の基礎となる概念と理論、管理プロセスについて説明できる。 ２．関連法規から助産業務の法的範囲と法的責任について説明できる。 ３．助産所と病院・診療所における助産業務管理の方法を説明できる。 ４．院内助産、助産師外来等、病院における助産ケア提供体制、取り組みについて説明できる。 ５．周産期医療体制の構成と連携方法について説明できる。 ６．助産業務におけるリスクマネジメントについて説明できる。 7.　産科医療補償事例について助産管理の視点から予防策について考察できる。 8.　臨床の助産業務における課題の解決に向けた管理的方策について考察できる。 9. 助産の質の向上のための助産政策の定義、プロセス、実際について説明できる。 10.　臨床の助産業務における課題解決のために求められる政策について考察できる。 11. 災害時の助産管理について説明できる。 12. 性暴力被害者への対応について説明できる。
理想的レベル	1～12 の標準的レベルの内容について多角的視野から深く考察できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	70	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	20	0
レポート外の提出物		
その他	10	授業への積極的な参加姿勢。ミニッツペーパー。

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	DP2	DP3	DP4	ナンバリング
-	-	-	-	MI21209J

学習課題（予習・復習）	1 回の目安時間（時間）

教科書、助産師業務要覧基礎編、応用編、アドバンス編の該当箇所を読む。	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：助産管理の基礎となる概念とプロセス　（杉浦 絹子） ・助産管理と助産業務管理 ・助産師の業務の特性と助産管理 ・助産マネジメントとは ・マネジメントプロセス ・助産ケアの質評価
第 2 回	テーマ：管理に活かす理論　（杉浦 絹子） ・リーダーシップ理論 ・組織変革モデル ・安全管理・事故防止のための理論
第 3 回	テーマ：助産業務管理と医療経済　（杉浦 絹子） ・医療保険制度と助産業務 ・助産業務と診療報酬 ・分娩費用・健康診査にかかわる費用
第 4 回	テーマ：周産期医療体制と地域連携　（杉浦 絹子） ・周産期母子医療センター ・周産期搬送システム ・周産期医療のオープンシステム・セミオープンシステム
第 5 回	テーマ：助産に関する医療安全に関する法律・制度　（杉浦 絹子） 医療安全に関する法律・制度 ・医療法 ・保健師助産師看護師法 ・母体保護法 ・刑法 ・医師法 ・診療報酬
第 6 回	テーマ：病院・診療所における助産業務管理　（外部講師） 助産業務管理の過程 ・看護体制 ・労務管理 ・診療情報の提供と開示 ・快適な出産環境 ・院内助産の業務管理 助産業務管理の方法 ・組織管理 ・業務の質管理
第 7 回	テーマ：助産所における助産業務管理（外部講師）

	・助産所管理に関する法律 ・助産所の管理運営 ・助産所の経営
第 8 回	テーマ：助産業務とガイドライン　（杉浦 絹子） ・産婦人科診療ガイドライン 2023 産科編 ・産婦人科診療ガイドライン 2023 婦人科外来編 ・産科危機的出血対応指針 2022 ・助産師業務ガイドライン ・エビデンスに基づく助産ガイドライン ・乳腺炎ケアガイドライン
第 9 回	テーマ：医療事故防止（杉浦 絹子） ・医療事故防止対策 ・無痛（麻酔）分娩の管理
第 10 回	テーマ：助産師のキャリア開発・支援　（杉浦 絹子） ・助産師のキャリアパス、クリニカルラダー ・助産師のキャリアの開発・育成 ・継続教育
第 11 回	テーマ：助産政策　（杉浦 絹子） 助産政策とは 政策形成されるプロセス ・母子保健法、産後ケア事業 ・乳腺炎重症化予防ケア・指導料の診療報酬収載までの過程 政策により解決したい臨床における課題について討議する
第 12 回	テーマ：災害助産（外部講師） ・平時における災害の備え ・発災時の対応 ・災害時の母子への支援 ・小児周産期災害リエゾン
第 13 回	テーマ：産科医療補償事例分析①　分娩期（杉浦 絹子） ・産科医療補償制度再発防止に関する報告書の中の事例について、関連知識を整理し、考察し、グループで分析・発表し、討議する。
第 14 回	テーマ：産科医療補償事例分析②　妊娠期、新生児期　（杉浦 絹子） ・産科医療補償制度再発防止に関する報告書の中の事例について、関連知識を整理し、考察し、グループで分析・発表し、討議する。

第 15 回	テーマ：性暴力と被害女性への対応　（外部講師） ・性暴力とは ・性暴力が被害女性の心身の健康に及ぼす影響 ・性暴力対応看護職（SANE）とは ・医療現場における性暴力被害者への対応
テキスト	・助産学講座 10　助産管理　医学書院 ・産科医療補償制度再発防止に関する報告書 ・分娩施設における災害発生時の対応マニュアル作成ガイド　日本看護協会
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	ミニッツペーパーに書かれた質問には、次回の授業の冒頭で回答し、クラスで共有します。
課題に対するフィードバックの方法	看護管理の基礎知識を必要とし、助産の重要な専門科目です。広い分野に応用できる内容であるため積極的に討議に参加してください。特に産科医療訴訟事例分析発表では、講義・実習で得た知識を応用して問題を特定し、その解決に向けた対策について考察し、発表します。
学生へのメッセージ・コメント	